

【別冊】各市町村の状況 — 若桜町

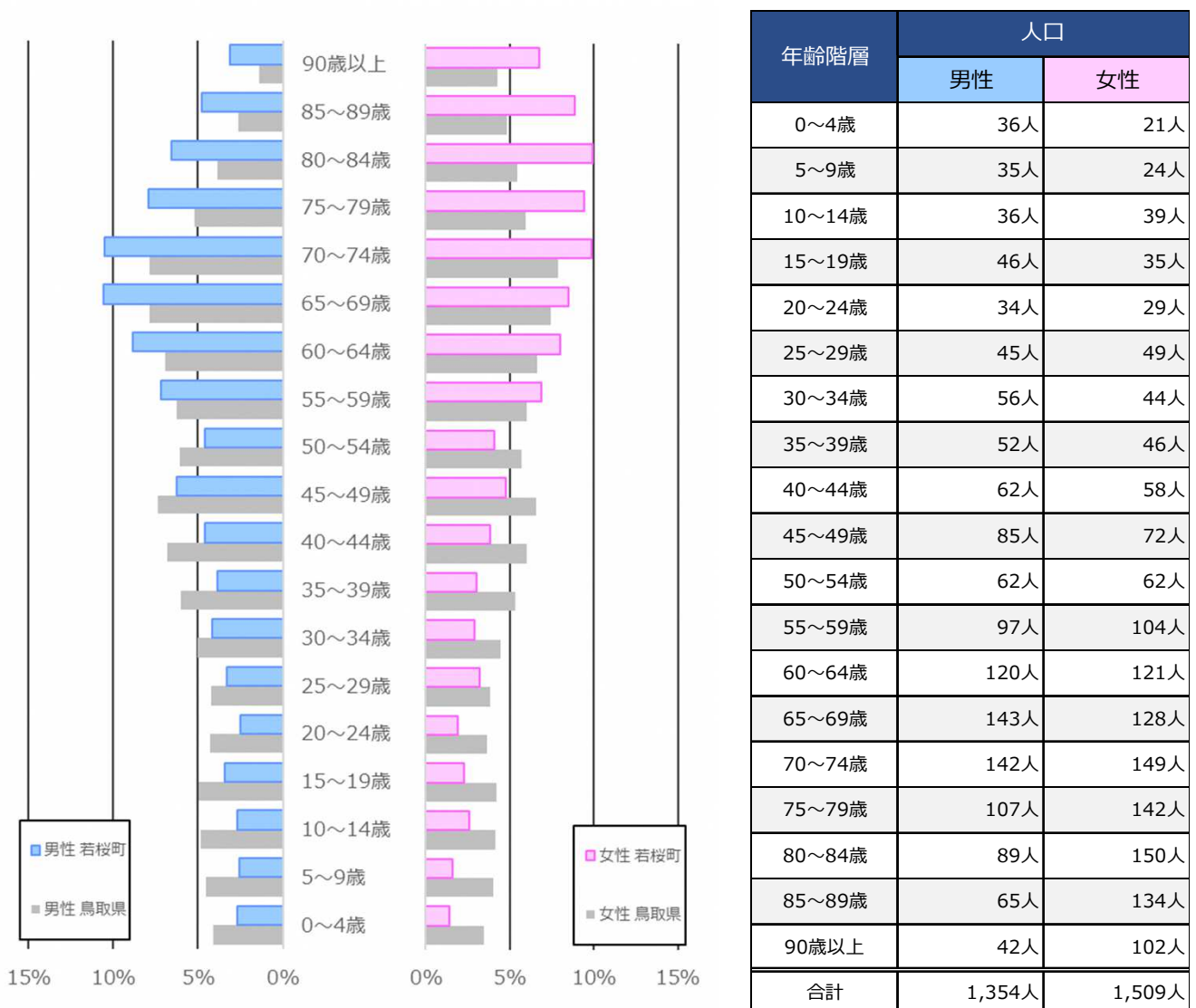
1. 概要

人口総数	2,863人
高齢化率	48.7%

	国保	後期
被保険者数	593人	847人
加入率	20.7%	29.6%
平均年齢	59.3歳	83.9歳

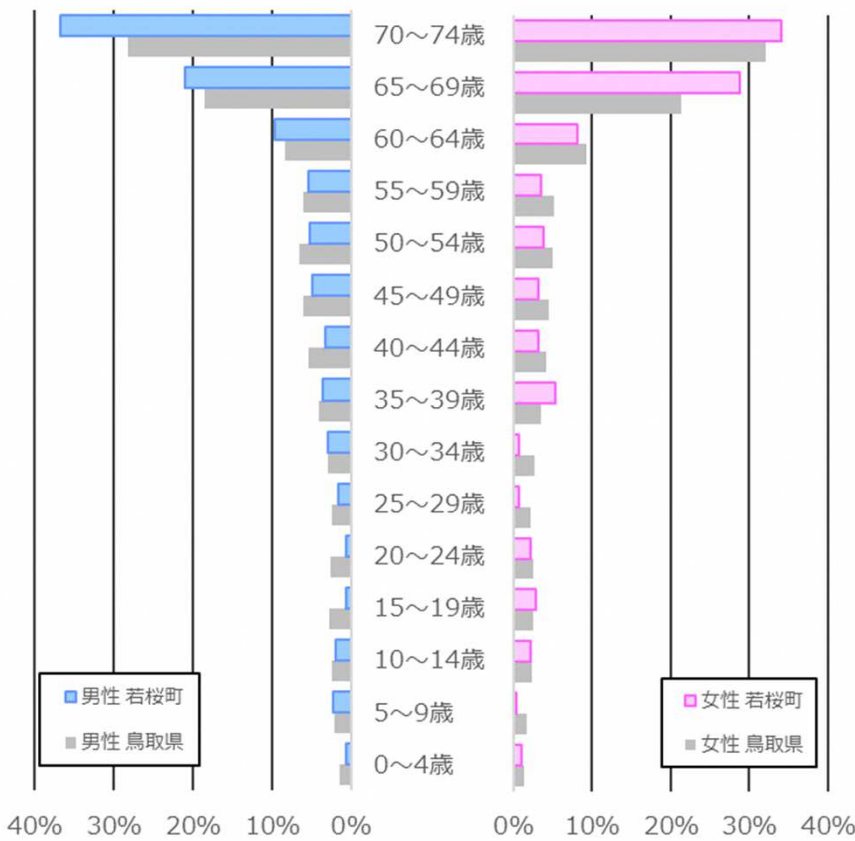
出典: KDB帳票No. 3 健診・医療・介護データからみる地域の健康課題（令和6年度累計）

■ 人口ピラミッド（令和2年度）



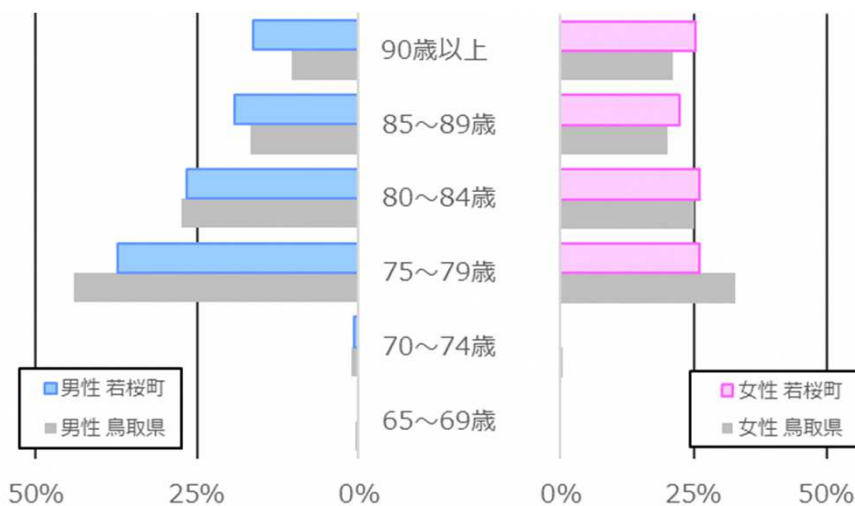
出典: KDB帳票No. 5 人口及び被保険者の状況（令和6年度累計）

国保 国保被保険者数ピラミッド



年齢階層	人口	
	男性	女性
0~4歳	2人	3人
5~9歳	7人	1人
10~14歳	6人	6人
15~19歳	2人	8人
20~24歳	2人	6人
25~29歳	5人	2人
30~34歳	9人	2人
35~39歳	11人	15人
40~44歳	10人	9人
45~49歳	15人	9人
50~54歳	16人	11人
55~59歳	17人	10人
60~64歳	30人	23人
65~69歳	65人	81人
70~74歳	114人	96人
合計	311人	282人

後期 後期被保険者数ピラミッド



年齢階層	人口	
	男性	女性
65~69歳	0人	0人
70~74歳	2人	0人
75~79歳	119人	138人
80~84歳	85人	138人
85~89歳	61人	118人
90歳以上	52人	134人
合計	319人	528人

出典: KDB帳票No. 5 人口及び被保険者の状況 (令和6年度累計)

2. 標準化死亡比 (SMR) 説明②

■ 主要死因別標準化死亡比SMRの推移

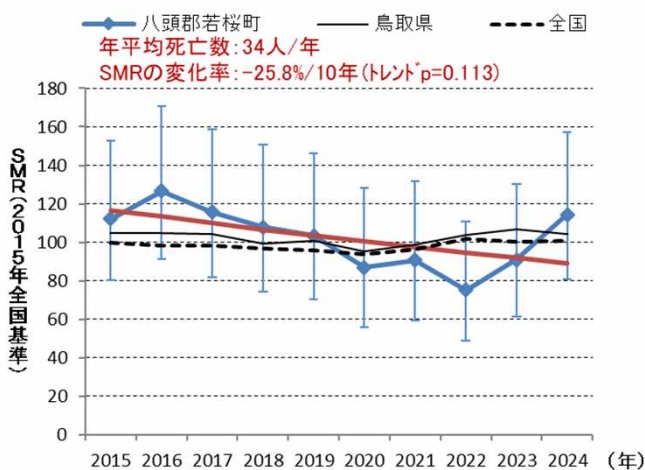
- 2015年の全国を100として、青色 = 毎年の値、赤色 = それを平滑化した値（「10年間の値をプールしてSMRを計算し、経年的な変化の傾きを付けたもの」と比較しています。主に赤色の方に注目して見ます。
- トレンドpは、「変化が偶然である確率」を意味し、 $p < 0.05$ の場合に、偶然変動とはみなせない変化があると判断します。

※全国（2015年）= 100よりも上方で推移していれば全国（2015年）よりも死亡者の割合が高く、下方で推移していれば低いことを意味します。

※全国（黒線）と同じ傾きで推移していれば全国と同じ状況にあり、全国が右肩上がりとなっている中で、全国よりもより傾きが急な右肩下がりであれば、全国よりも早いペースで改善していることとなります。また、右肩上がりであれば、全国よりも改善のペースが遅いまたは悪化していることを示すこととなります。

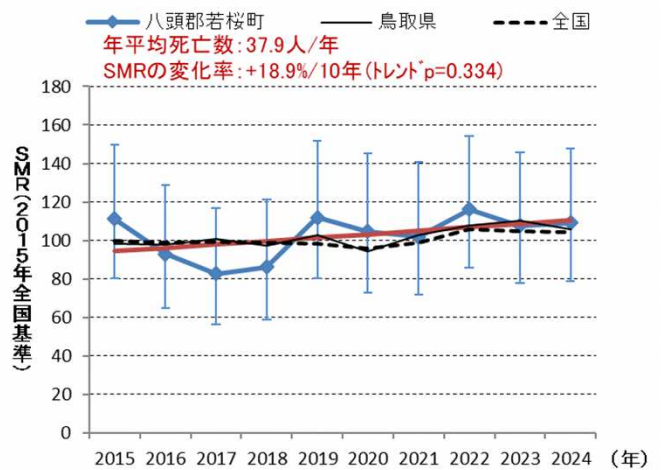
■ 【男性】

【全死因】

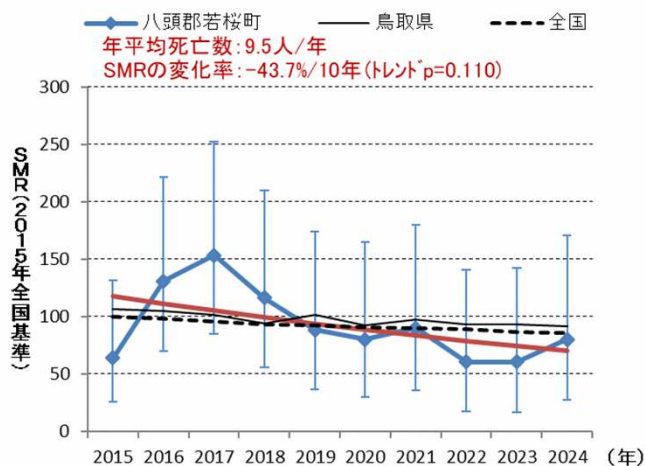


■ 【女性】

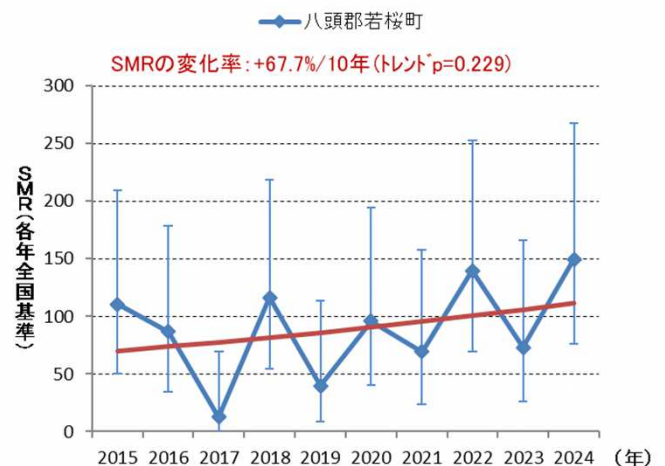
【全死因】



【悪性新生物】

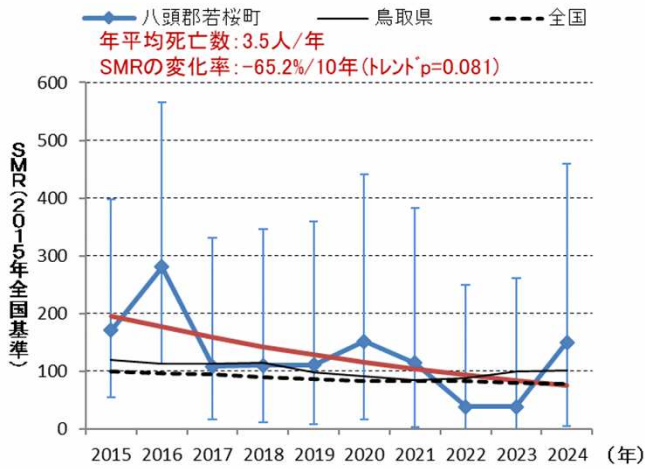


【悪性新生物】



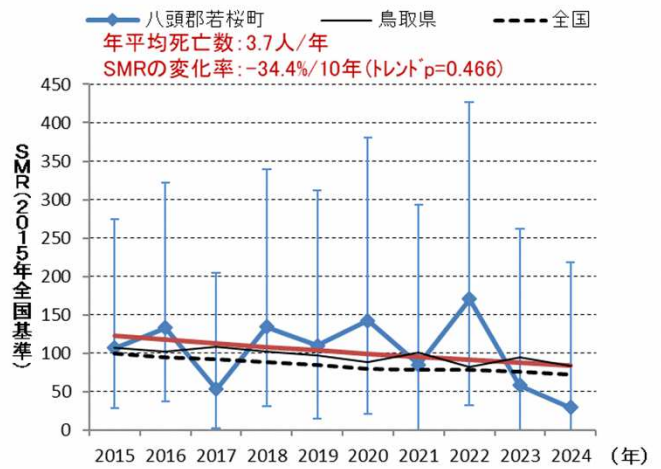
■【男性】

【脳血管疾患】

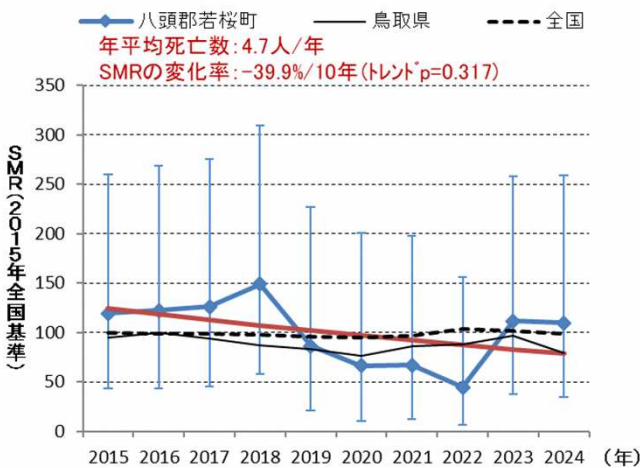


■【女性】

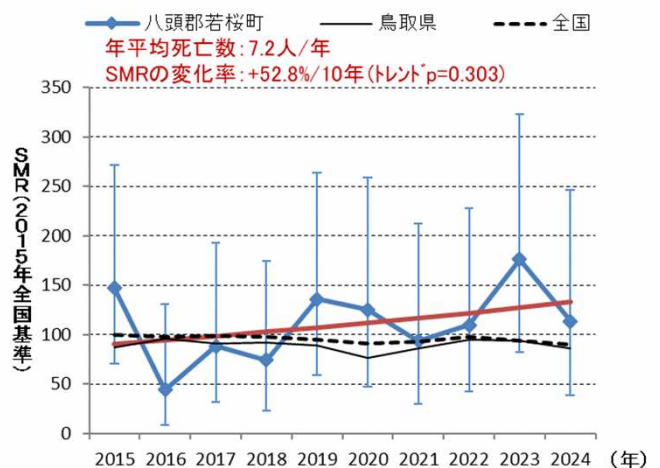
【脳血管疾患】



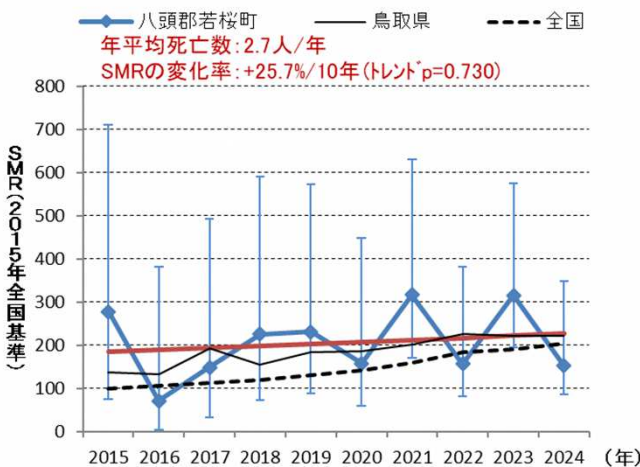
【心疾患(高血圧性を除く)】



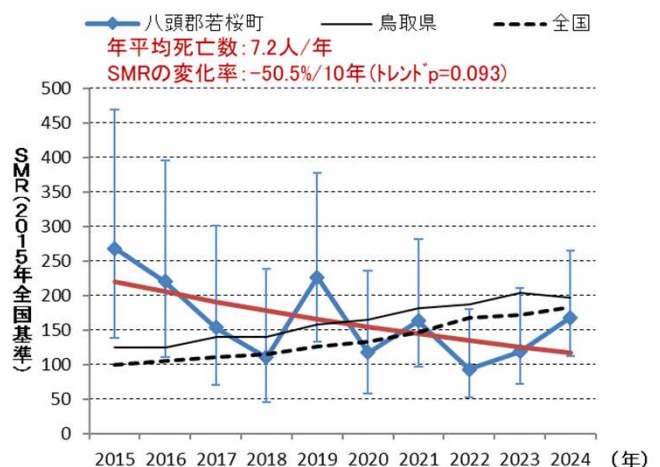
【心疾患(高血圧性を除く)】



【老衰】



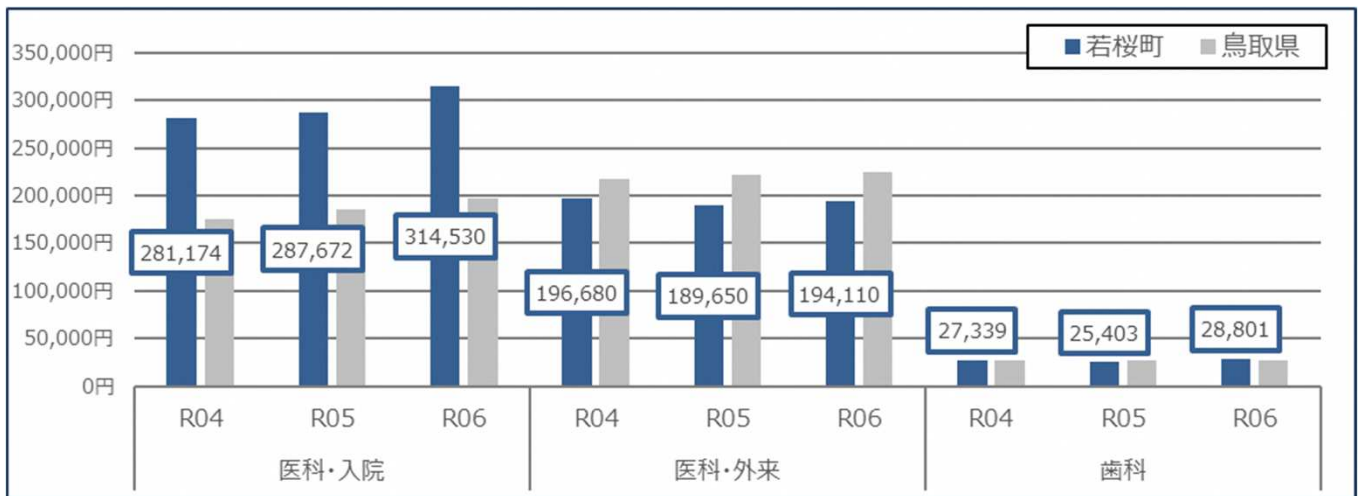
【老衰】



出典: 国立保健医療科学院
地方自治体における生活習慣病関連の健康課題把握の為に参考データ・ツール集
「全国市町村別主要死因別標準化死亡比 (SMR) の推移2015~2024」抜粋

3. 医療費の状況

国保 被保険者 1 人当たり年間医療費



※ 医科・外及び歯科は、各レセプトとそれに紐づく調剤レセプトが対象である。
出典:KDB帳票No.4 市区町村別データ (各年度累計)

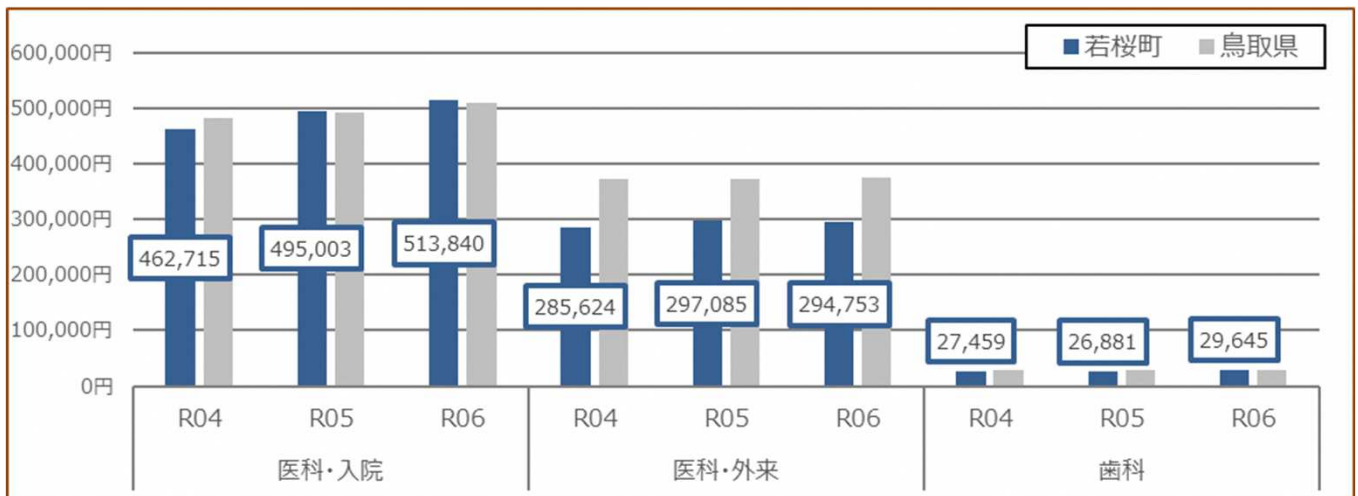
国保 疾病大分類別被保険者 1 人当たり年間医療費 (3 年平均)

(単位:円)

番号	疾病大分類	医科・入院		医科・外来+調剤	
		男性	女性	男性	女性
1	感染症及び寄生虫症	1,272 14位	4,201 10位	11,704 7位	5,227 11位
2	新生物<腫瘍>	97,252 1位	19,398 5位	39,003 1位	18,917 4位
3	血液及び造血器の疾患 並びに免疫機構の障害	3,947 13位	0 18位	3,894 13位	166 17位
4	内分泌、栄養及び代謝疾患	3,954 12位	1,999 16位	28,740 3位	19,951 1位
5	精神及び行動の障害	14,262 6位	37,803 2位	9,744 9位	8,315 9位
6	神経系の疾患	45,687 4位	24,973 4位	8,563 11位	9,674 7位
7	眼及び付属器の疾患	6,494 11位	3,735 11位	13,393 6位	11,469 6位
8	耳及び乳様突起の疾患	0 17位	352 17位	900 16位	2,505 13位
9	循環器系の疾患	50,896 2位	36,199 3位	34,741 2位	19,500 2位
10	呼吸器系の疾患	47,884 3位	43,599 1位	10,134 8位	6,972 10位
11	消化器系の疾患	7,937 10位	16,128 6位	13,663 5位	9,364 8位
12	皮膚及び皮下組織の疾患	104 16位	2,797 15位	5,406 12位	3,339 12位
13	筋骨格系及び結合組織の疾患	9,217 8位	16,093 7位	8,886 10位	13,311 5位
14	尿路性器系の疾患	19,968 5位	11,249 9位	21,013 4位	19,457 3位
15	妊娠、分娩及び産じょく	0 17位	3,694 12位	0 19位	214 16位
16	周産期に発生した病態	200 15位	2,871 14位	4 18位	1 19位
17	先天奇形、変形及び染色体異常	0 17位	0 18位	64 17位	64 18位
18	症状、徴候及び異常臨床検査所見 で他に分類されないもの	12,887 7位	3,230 13位	1,203 15位	2,011 15位
19	損傷、中毒及びその他の外因の影響	8,700 9位	11,281 8位	1,960 14位	2,038 14位
合計		330,660	239,604	213,016	152,497

※ 傷病名不詳等の疾病分類できないレセプトは集計対象外としている。
出典:KDB帳票No.42 疾病別医療費分析 (大分類) (令和4年度~令和6年度)

後期 被保険者 1 人当たり年間医療費



※ 医科・外及び歯科は、各レセプトとそれに紐づく調剤レセプトが対象である。
出典:KDB帳票No.4 市区町村別データ (各年度累計)

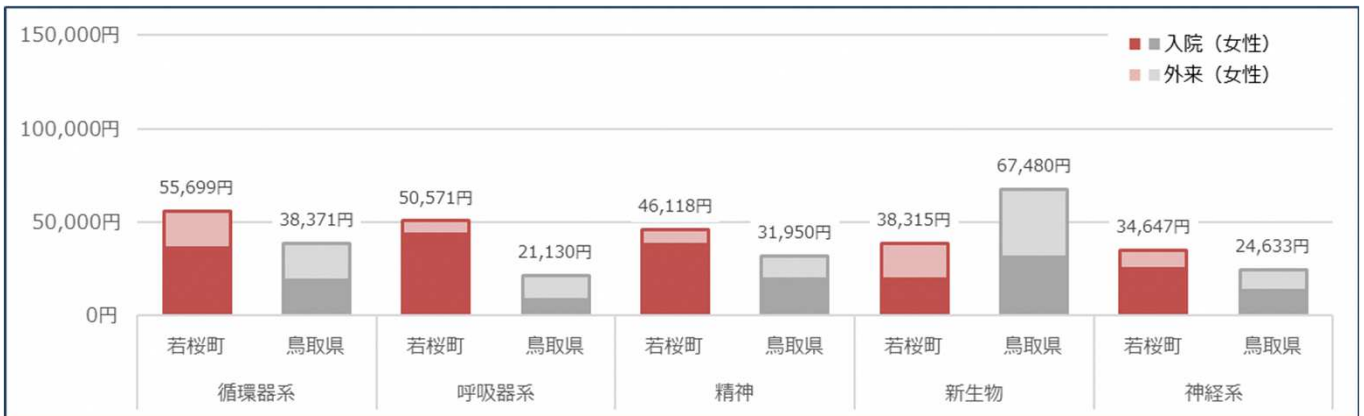
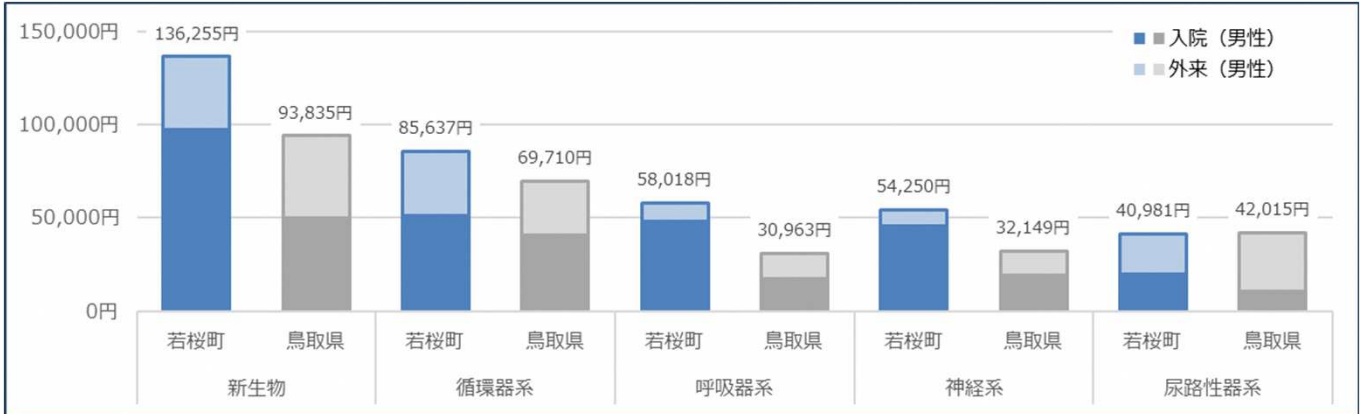
後期 疾病大分類別被保険者 1 人当たり年間医療費 (3 年平均)

(単位:円)

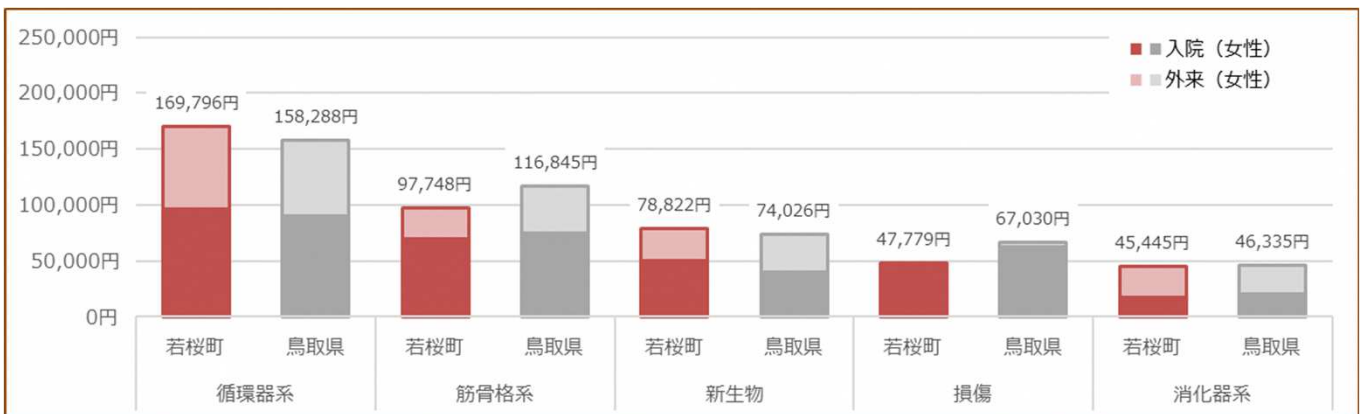
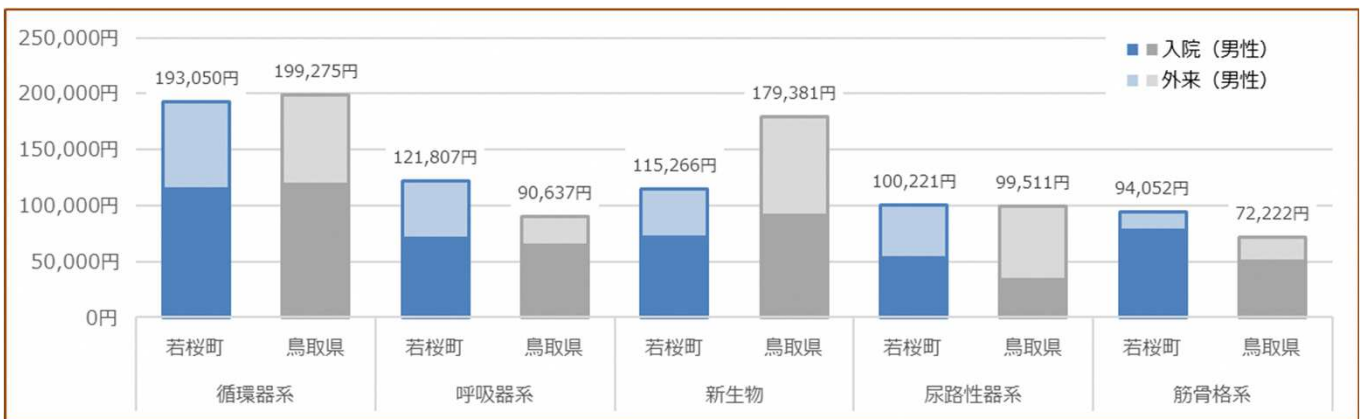
番号	疾病大分類	医科・入院		医科・外来+調剤					
		男性	女性	男性	女性				
1	感染症及び寄生虫症	2,535	14位	1,745	15位	5,741	10位	5,333	9位
2	新生物<腫瘍>	71,935	3位	49,771	3位	43,331	4位	29,051	3位
3	血液及び造血器の疾患 並びに免疫機構の障害	4,586	12位	3,653	13位	1,426	15位	729	16位
4	内分泌、栄養及び代謝疾患	2,072	15位	3,681	12位	37,332	5位	33,082	2位
5	精神及び行動の障害	40,616	7位	30,234	5位	833	16位	1,888	13位
6	神経系の疾患	43,936	6位	14,945	9位	11,584	9位	15,446	6位
7	眼及び付属器の疾患	7,097	11位	8,248	10位	12,302	8位	9,064	8位
8	耳及び乳様突起の疾患	571	16位	476	16位	1,481	14位	1,678	15位
9	循環器系の疾患	114,778	1位	96,817	1位	78,272	1位	72,979	1位
10	呼吸器系の疾患	71,187	4位	16,326	8位	50,620	2位	4,999	10位
11	消化器系の疾患	38,539	8位	17,771	7位	24,446	6位	27,674	5位
12	皮膚及び皮下組織の疾患	2,941	13位	3,579	14位	3,216	11位	3,802	11位
13	筋骨格系及び結合組織の疾患	77,594	2位	69,671	2位	16,458	7位	28,077	4位
14	尿路性器系の疾患	52,944	5位	25,084	6位	47,277	3位	11,479	7位
15	妊娠、分娩及び産じょく	0	17位	0	17位	0	17位	0	17位
16	周産期に発生した病態	0	17位	0	17位	0	17位	0	17位
17	先天奇形、変形及び染色体異常	0	17位	0	17位	0	17位	0	17位
18	症状、徴候及び異常臨床検査所見 で他に分類されないもの	9,750	10位	6,050	11位	1,999	13位	1,862	14位
19	損傷、中毒及びその他の外因の影響	31,181	9位	45,441	4位	2,684	12位	2,338	12位
合計		572,260	-	393,492	-	339,001	-	249,480	-

※ 傷病名不詳等の疾病分類できないレセプトは集計対象外としている。
出典:KDB帳票No.42 疾病別医療費分析 (大分類) (令和4年度~令和6年度)

国保 疾病大分類別被保険者 1 人当たり年間医療費（上位5位）



後期 疾病大分類別被保険者 1 人当たり年間医療費（上位5位）



※傷病名不詳等の疾病分類できないレプトは集計対象外としている。
出典:KDB帳票No.42 疾病別医療費分析（大分類）（令和4年度～令和6年度）

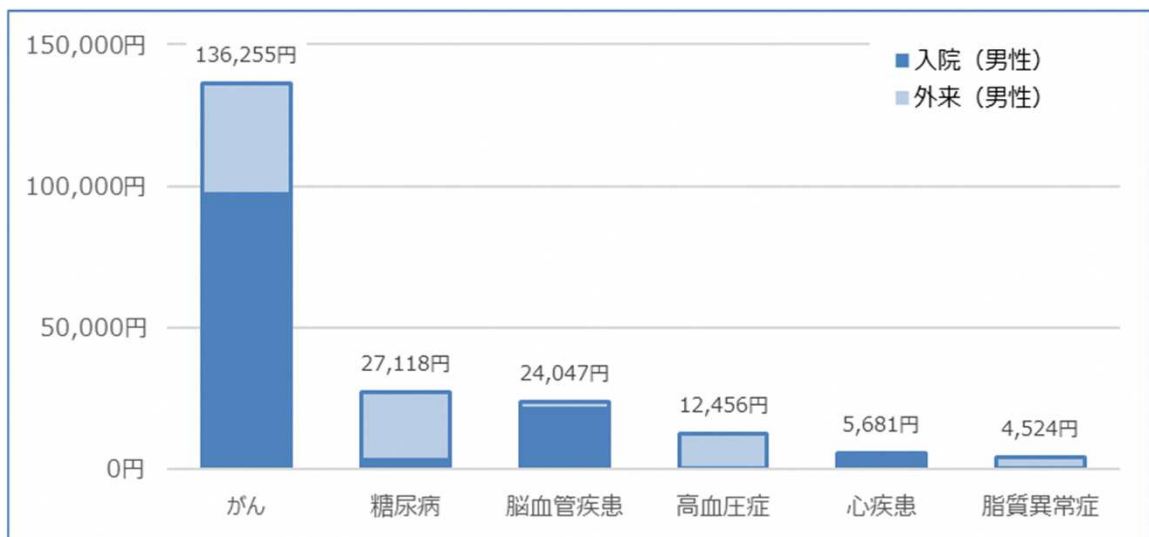
国保

生活習慣病別被保険者1人当たり年間医療費（入院、外来+調剤）（3年平均）

（単位：円）

生活習慣病	医科・入院				医科・外来+調剤			
	男性		女性		男性		女性	
高血圧症	378	6位	349	6位	12,078	3位	12,955	2位
糖尿病	3,382	4位	361	5位	23,736	2位	9,036	3位
脂質異常症	419	5位	457	4位	4,105	4位	7,901	4位
心疾患	4,623	3位	1,288	3位	1,058	6位	149	6位
脳血管疾患	21,651	2位	10,453	2位	2,396	5位	224	5位
がん	97,252	1位	19,398	1位	39,003	1位	18,917	1位

出典：KDB帳票No.45 疾病別医療費分析（生活習慣病）（令和4年度～令和6年度累計）



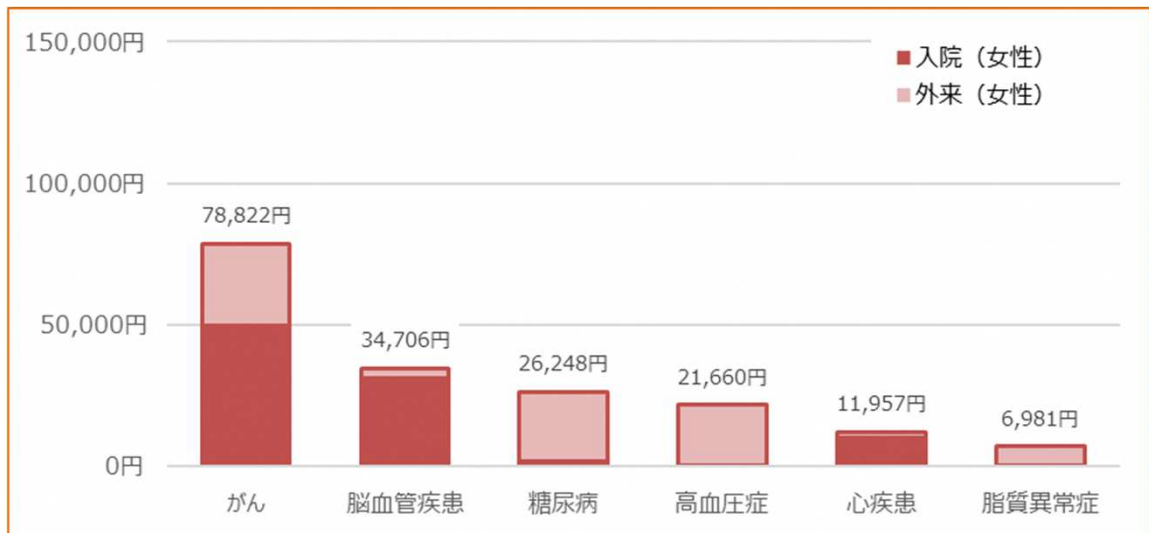
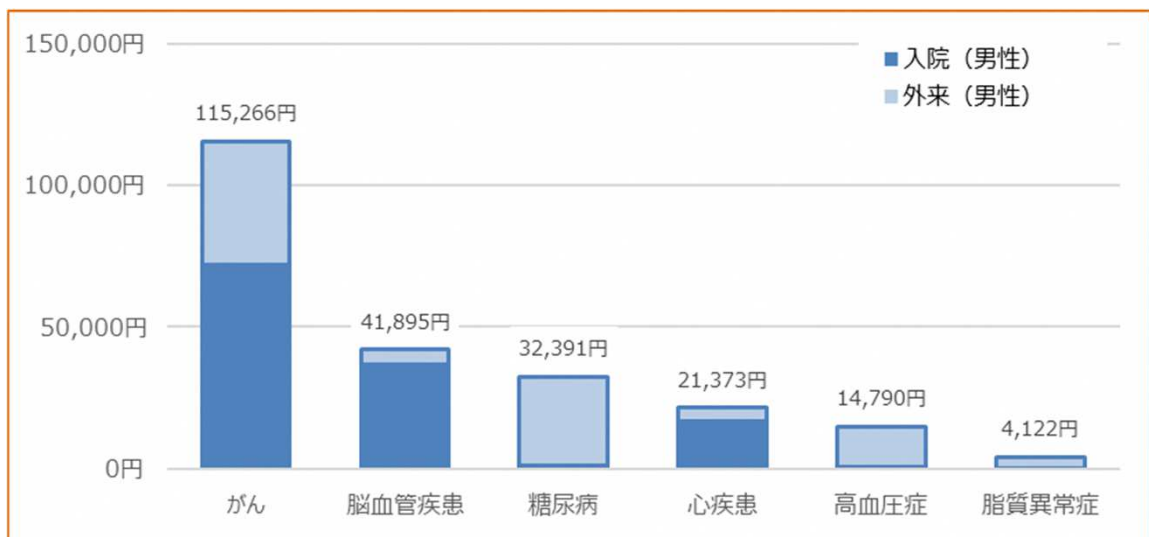
後期

生活習慣病別被保険者 1 人当たり年間医療費（入院、外来 + 調剤）（3年平均）

（単位：円）

生活習慣病	医科・入院				医科・外来 + 調剤			
	男性		女性		男性		女性	
高血圧症	389	5位	400	5位	14,401	3位	21,260	3位
糖尿病	1,042	4位	1,984	4位	31,349	2位	24,264	2位
脂質異常症	113	6位	295	6位	4,009	6位	6,686	4位
心疾患	16,594	3位	10,166	3位	4,779	5位	1,791	6位
脳血管疾患	36,846	2位	31,084	2位	5,049	4位	3,622	5位
がん	71,935	1位	49,771	1位	43,331	1位	29,051	1位

出典：KDB帳票No.45 疾病別医療費分析（生活習慣病）（令和4年度～令和6年度累計）



国保 疾病中分類別被保険者 1 人当たり医療費（上位10位）（3年平均）

■【男性】入院（医科） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	32,505
2	脳梗塞	19,596
3	悪性リンパ腫	19,413
4	腎不全	17,659
5	症状、徴候及び異常臨床所見・異常、検査所見で他に分類されな	12,887
6	精神作用物質使用による精神及び行動の障害	9,900
7	胃の悪性新生物<腫瘍>	9,216
8	骨折	7,597
9	虚血性心疾患	4,817
10	肺炎	4,220

■【男性】外来（医科+調剤） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	糖尿病	23,902
2	腎不全	16,886
3	高血圧性疾患	12,078
4	ウイルス性肝炎	7,142
5	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	4,500
6	慢性閉塞性肺疾患	4,128
7	脂質異常症	4,105
8	脊椎障害（脊椎症を含む）	3,012
9	精神作用物質使用による精神及び行動の障害	2,928
10	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	2,923

■【女性】入院（医科） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	骨折	9,680
2	腎不全	9,143
3	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	8,804
4	脳内出血	8,551
5	気分（感情）障害（躁うつ病を含む）	7,676
6	関節症	4,920
7	良性新生物<腫瘍>及びその他の新生物<腫瘍>	4,831
8	パーキンソン病	3,768
9	肝及び肝内胆管の悪性新生物<腫瘍>	3,498
10	症状、徴候及び異常臨床所見・異常、検査所見で他に分類されな	3,230

■【女性】外来（医科+調剤） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	15,323
2	高血圧性疾患	12,955
3	糖尿病	10,627
4	脂質異常症	7,901
5	関節症	4,155
6	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	3,994
7	気分（感情）障害（躁うつ病を含む）	3,683
8	喘息	3,366
9	骨の密度及び構造の障害	3,295
10	真菌症	2,612

出典:KDB帳票No.43 疾病別医療費分析（中分類）（令和4年度～令和6年度）

後期 疾病中分類別被保険者1人当たり医療費（上位10位）（3年平均）

■【男性】入院（医科） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	49,355
2	脊椎障害（脊椎症を含む）	23,841
3	脳梗塞	23,176
4	骨折	21,148
5	血管性及び詳細不明の認知症	18,961
6	虚血性心疾患	18,896
7	パーキンソン病	17,863
8	直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>	17,167
9	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	16,961
10	アルツハイマー病	14,841

■【男性】外来（医科+調剤） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	37,205
2	糖尿病	31,349
3	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	15,551
4	高血圧性疾患	14,401
5	慢性閉塞性肺疾患	5,930
6	脳梗塞	5,033
7	虚血性心疾患	5,026
8	脊椎障害（脊椎症を含む）	4,146
9	脂質異常症	4,009
10	関節症	3,942

■【女性】入院（医科） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	骨折	41,304
2	脳梗塞	24,587
3	骨の密度及び構造の障害	13,458
4	血管性及び詳細不明の認知症	12,341
5	腎不全	11,734
6	関節症	11,639
7	虚血性心疾患	10,166
8	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	10,131
9	糸球体疾患及び腎尿細管間質性疾患	7,268
10	アルツハイマー病	6,625

■【女性】外来（医科+調剤） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	糖尿病	24,264
2	高血圧性疾患	21,260
3	結腸の悪性新生物<腫瘍>	9,640
4	関節症	8,424
5	骨の密度及び構造の障害	7,836
6	脂質異常症	6,686
7	肝及び肝内胆管の悪性新生物<腫瘍>	6,171
8	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	6,099
9	腎不全	5,094
10	アルツハイマー病	4,367

国保

被保険者1人当たり高額レセプト疾病中分類別医療費及び被保険者千人当たりのレセプト件数（上位10位）（3年平均）

■【男性】入院（医科）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	32,290	36.3
2	悪性リンパ腫	19,413	10.4
3	脳梗塞	18,719	22.8
4	腎不全	16,757	17.6
5	精神作用物質使用による精神及び行動の障害	9,485	11.4
6	胃の悪性新生物<腫瘍>	9,180	8.3
7	骨折	7,120	8.3
8	虚血性心疾患	4,623	2.1
9	結腸の悪性新生物<腫瘍>	4,183	4.1
10	肺炎	3,892	6.2

■【女性】入院（医科）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	骨折	9,170	8.9
2	腎不全	8,811	8.9
3	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	8,517	23.3
4	脳内出血	8,263	10.0
5	気分（感情）障害（躁うつ病を含む）	7,676	8.9
6	良性新生物<腫瘍>及びその他の新生物<腫瘍>	4,825	3.3
7	関節症	4,812	4.4
8	パーキンソン病	3,768	3.3
9	肝及び肝内胆管の悪性新生物<腫瘍>	3,309	4.4
10	アルツハイマー病	2,810	2.2

■【男性】外来（医科+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	腎不全	15,445	39.4
2	ウイルス性肝炎	3,197	2.1
3	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	1,909	3.1
4	悪性リンパ腫	384	1.0
5	-	-	-
6	-	-	-
7	-	-	-
8	-	-	-
9	-	-	-
10	-	-	-

■【女性】外来（医科+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	腎不全	14,629	37.7
2	乳房及びその他の女性生殖器の疾患	413	1.1
3	乳房の悪性新生物<腫瘍>	404	1.1
4	-	-	-
5	-	-	-
6	-	-	-
7	-	-	-
8	-	-	-
9	-	-	-
10	-	-	-

※30万円以上のレセプトを集計対象とする。

出典:KDB帳票No.10 基準額以上となったレセプト一覧（令和4年度～令和6年度）

後期

被保険者1人当たり高額レセプト疾病中分類別医療費及び被保険者千人当たりのレセプト件数（上位10位）（3年平均）

■【男性】入院（医科）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	腎不全	48,240	47.1
2	脊椎障害（脊椎症を含む）	23,497	19.9
3	脳梗塞	22,169	24.1
4	骨折	20,663	24.1
5	血管性及び詳細不明の認知症	18,646	37.7
6	虚血性心疾患	18,504	13.6
7	パーキンソン病	17,349	20.9
8	直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>	17,167	22.0
9	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	16,565	43.9
10	アルツハイマー病	14,190	22.0

■【女性】入院（医科）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	骨折	39,876	43.7
2	脳梗塞	23,803	34.2
3	骨の密度及び構造の障害	12,240	16.5
4	血管性及び詳細不明の認知症	11,802	20.9
5	関節症	11,452	8.9
6	腎不全	11,351	13.3
7	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	9,956	26.6
8	虚血性心疾患	9,169	5.7
9	糸球体疾患及び腎尿管間質性疾患	6,764	10.1
10	アルツハイマー病	6,363	12.7

■【男性】外来（医科+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	腎不全	25,011	61.7
2	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	13,887	17.8
3	良性新生物<腫瘍>及びその他の新生物<腫瘍>	1,860	4.2
4	慢性閉塞性肺疾患	699	1.0
5	悪性リンパ腫	395	1.0
6	-	-	-
7	-	-	-
8	-	-	-
9	-	-	-
10	-	-	-

■【女性】外来（医科+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	結腸の悪性新生物<腫瘍>	6,986	7.6
2	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	5,671	7.6
3	肝及び肝内胆管の悪性新生物<腫瘍>	5,456	5.1
4	乳房の悪性新生物<腫瘍>	1,094	2.5
5	腎不全	305	0.6
6	白内障	194	0.6
7	-	-	-
8	-	-	-
9	-	-	-
10	-	-	-

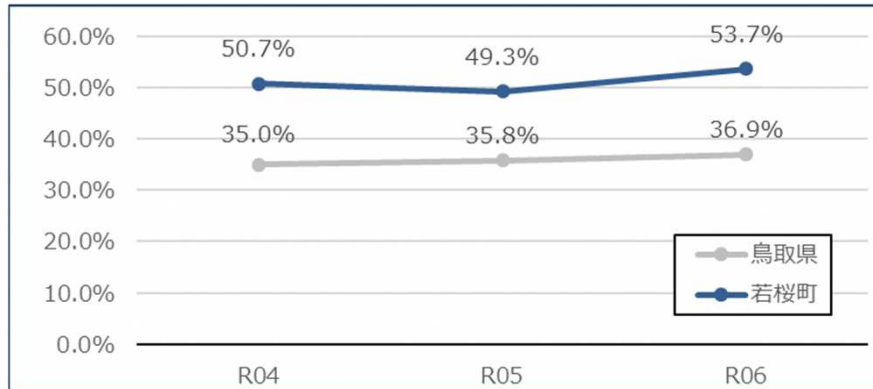
※30万円以上のレセプトを集計対象とする。

出典:KDB帳票No.10 基準額以上となったレセプト一覧（令和4年度～令和6年度）

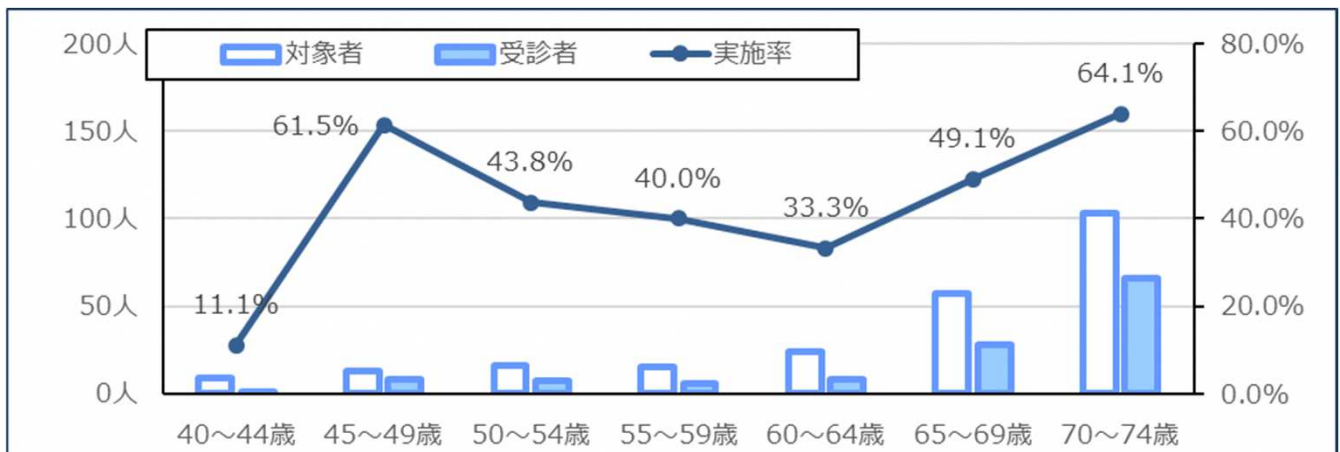
4. 健康診査の状況

国保 特定健康診査実施率

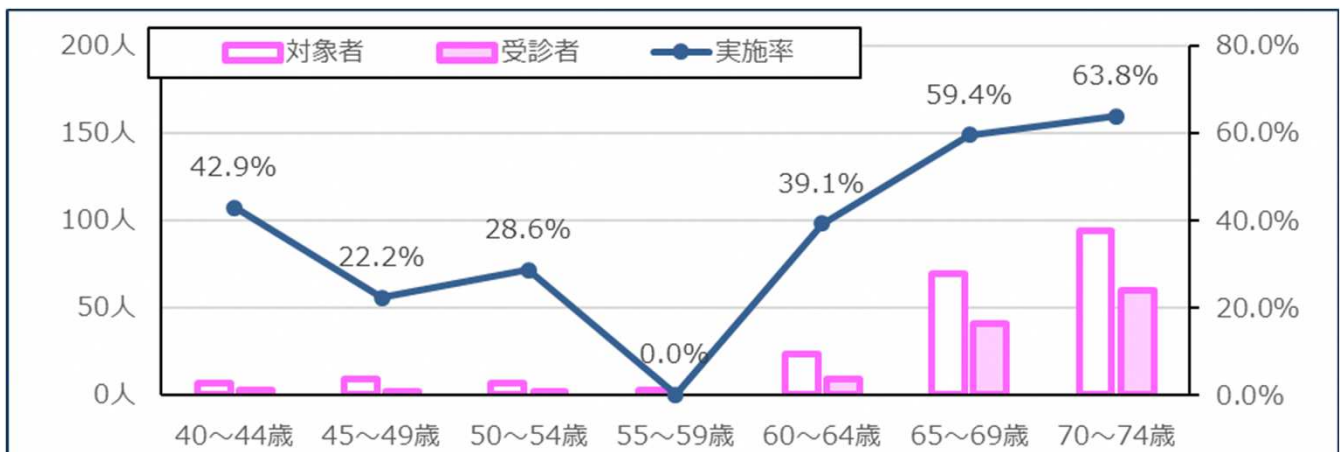
年度	対象者数	受診者数		(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
		受診者数	実施率		
R04	489人	248人	50.7%	35.0%	37.5%
R05	475人	234人	49.3%	35.8%	38.2%
R06	449人	241人	53.7%	36.9%	-



国保 【男性】年齢階層別特定健康診査実施率の状況 (令和6年度)



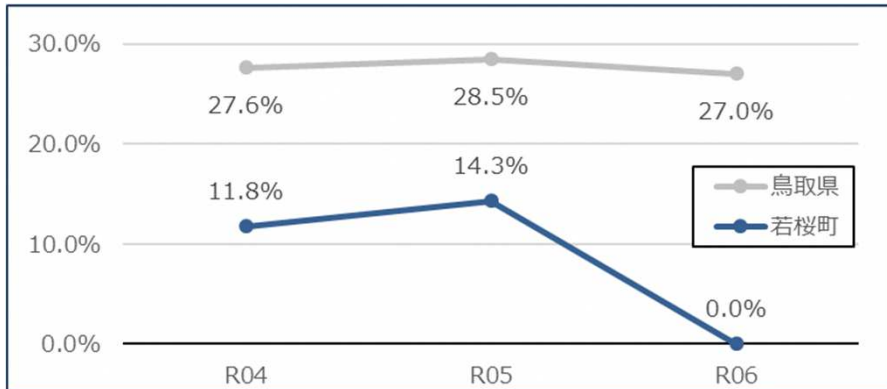
国保 【女性】年齢階層別特定健康診査実施率の状況 (令和6年度)



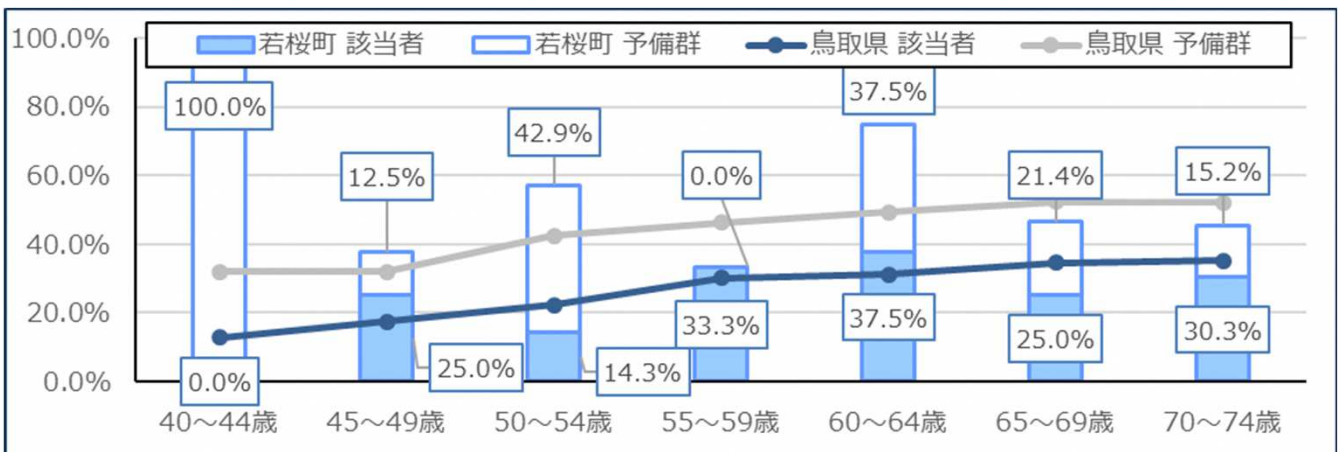
出典:特定健診データ管理システム法定報告資料(各年度)
国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

国保 特定保健指導実施率

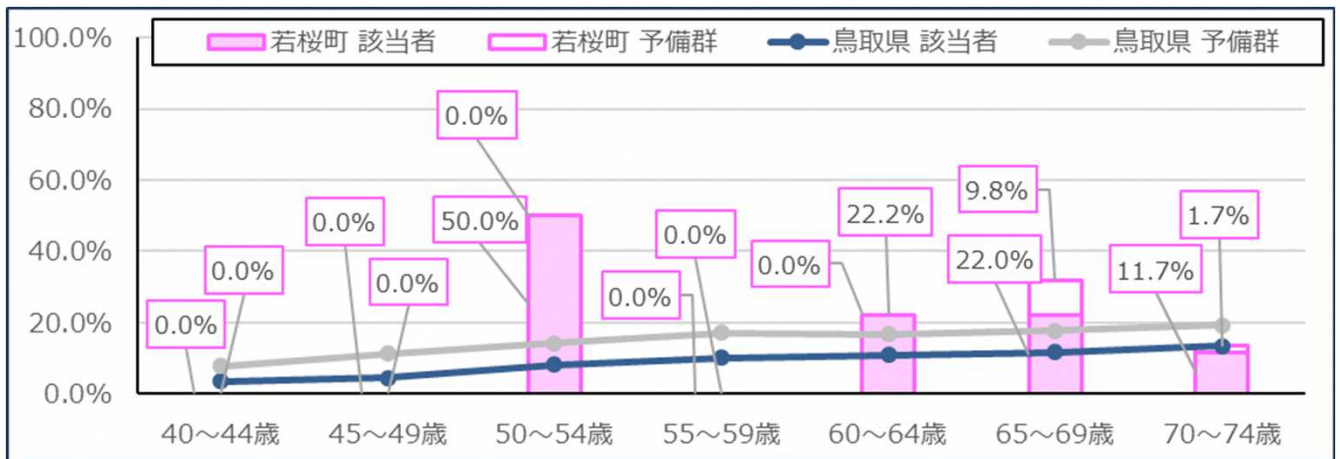
年度	対象者数	受診者数		(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
		受診者数	実施率		
R04	17人	2人	11.8%	27.6%	28.8%
R05	14人	2人	14.3%	28.5%	29.1%
R06	20人	0人	0.0%	27.0%	-



国保 【男性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合 (令和6年度)



国保 【女性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合 (令和6年度)



出典:特定健診データ管理システム法定報告資料(各年度)
国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

国保 特定健診の質問票回答状況

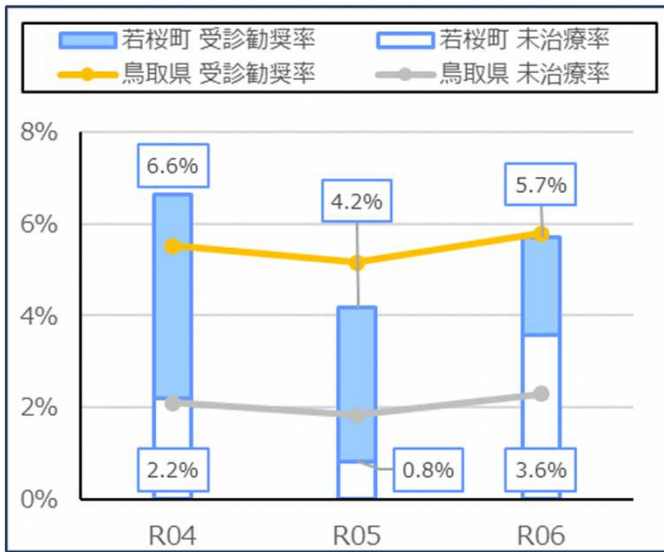
特定健診の質問票		男性		女性	
		若桜町	標準化比	若桜町	標準化比
服薬	高血圧症	46.0%	101.8	44.4%	129.0
	糖尿病	12.1%	90.1	7.7%	111.9
	脂質異常症	24.2%	88.6	35.0%	98.8
既往歴	脳卒中	8.9%	182.6	1.1%	47.6
	心臓病	5.9%	65.3	5.6%	139.2
	慢性腎臓病・腎不全	2.0%	143.9	0.0%	0.0
	貧血	8.9%	176.5	14.8%	101.1
喫煙	喫煙	28.2%	135.4	3.4%	68.9
体重変化	20歳時体重から10kg以上増加	37.9%	83.6	25.6%	95.9
運動	1回30分以上の運動習慣なし	67.7%	121.7	77.8%	*132.0
	1日1時間以上運動なし	62.9%	*128.8	59.8%	*129.6
	歩行速度遅い	61.0%	122.5	68.4%	*137.8
食習慣	食べる速度が速い	25.8%	86.9	25.6%	111.6
	食べる速度が普通	63.7%	102.3	67.5%	97.7
	食べる速度が遅い	10.5%	130.4	6.8%	86.3
	週3回以上就寝前夕食	11.3%	*57.2	10.3%	109.2
	週3回以上朝食を抜く	10.5%	90.1	2.6%	41.6
飲酒	毎日飲酒	34.1%	106.2	2.6%	*31.0
	週5～6日飲酒	8.1%	77.3	1.7%	38.2
	週3～4日飲酒	10.6%	125.0	2.6%	43.7
	週1～2日飲酒	6.5%	80.9	6.0%	80.9
	月に1～3日飲酒	4.1%	61.2	7.8%	98.8
	月に1日未満飲酒	4.9%	89.9	6.0%	82.5
	飲酒やめた	4.9%	86.6	2.6%	112.9
	飲まない	26.8%	116.0	70.7%	*125.5
	1日飲酒量(1合未満)	36.9%	82.5	83.9%	103.5
	1日飲酒量(1～2合)	38.1%	110.3	12.9%	87.5
	1日飲酒量(2～3合)	19.0%	124.3	3.2%	102.2
	1日飲酒量(3～5合)	6.0%	134.5	0.0%	0.0
	1日飲酒量(5合以上)	0.0%	0.0	0.0%	0.0
睡眠	睡眠不足	25.2%	103.7	31.9%	113.6
行動変容	改善意欲なし	34.4%	110.5	24.6%	104.2
	改善意欲あり	28.7%	110.8	38.6%	*136.5
	改善意欲ありかつ始めている	15.6%	130.4	11.4%	76.4
	取り組み済み6ヶ月未満	6.6%	80.8	8.8%	87.3
	取り組み済み6ヶ月以上	14.8%	64.4	16.7%	71.9
保健指導	過去に保健指導を受けたことがある	13.1%	*45.4	23.7%	115.8
口腔機能	咀嚼_何でも	66.9%	87.1	65.2%	81.6
	咀嚼_かみにくい	30.6%	*139.7	34.8%	*177.6
	咀嚼_ほとんどかめない	2.4%	203.0	0.0%	0.0
食習慣	3食以外間食_毎日	35.5%	*247.3	52.1%	*188.9
	3食以外間食_時々	50.0%	88.6	41.0%	*70.2
	3食以外間食_ほとんど摂取しない	14.5%	*49.7	6.8%	49.1

※全国と比較をした時の年齢調整後の標準化比(間接法)を表示している。
 ※「*」は、全国に比べて有意な差(p<0.05)があることを意味する。

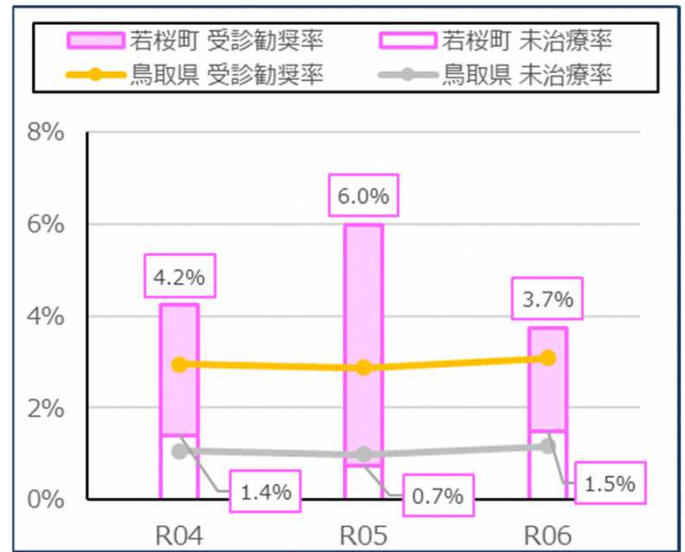
出典:KDB帳票No.6 質問票調査の状況(令和6年度)

国保 特定健診異常値受診勧奨者および未治療者の割合

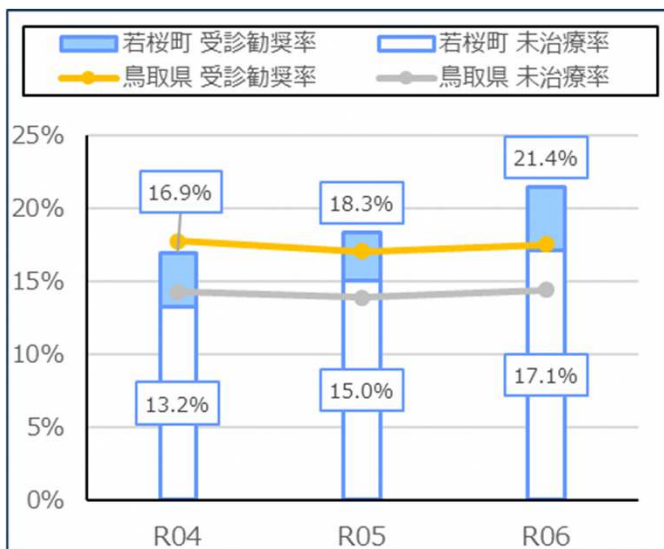
■【男性】（血糖）



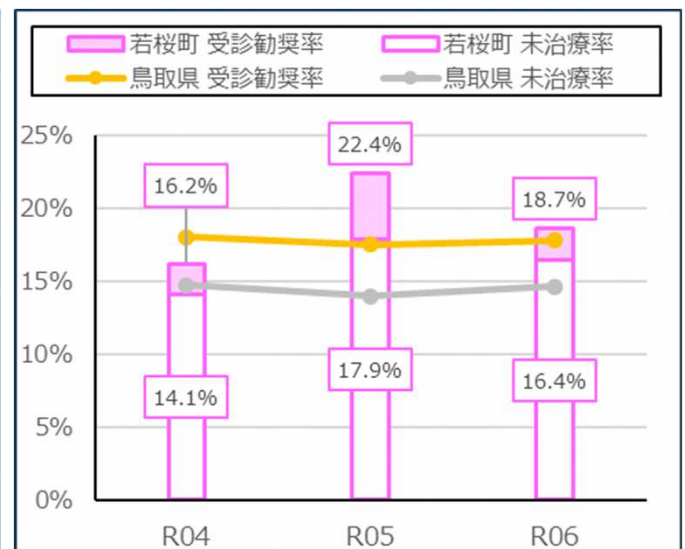
■【女性】（血糖）



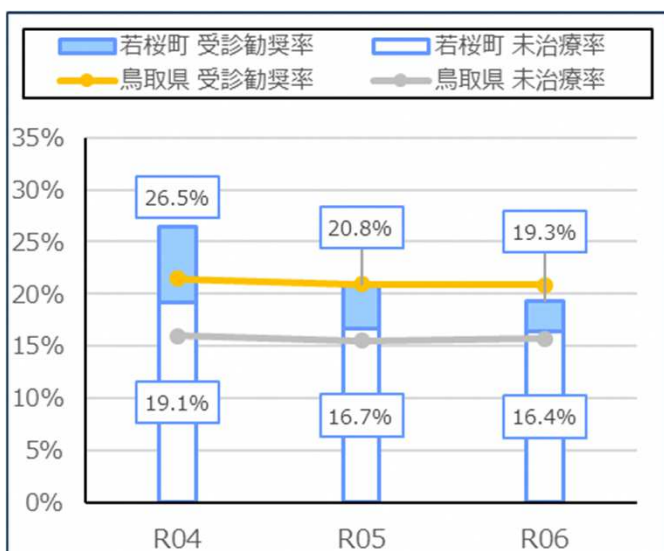
■【男性】（血圧）



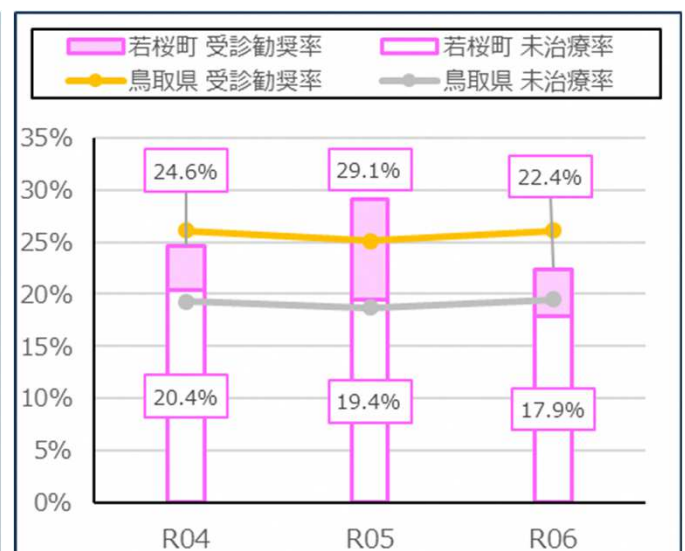
■【女性】（血圧）



■【男性】（脂質）



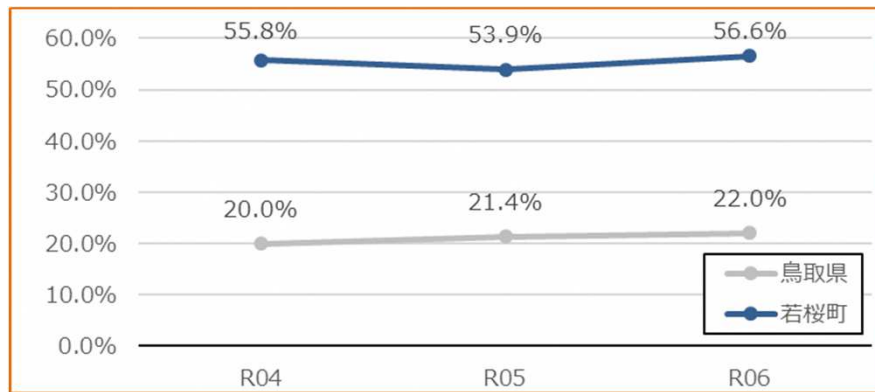
■【女性】（脂質）



※異常値受診勧奨者・未治療者：健診結果が受診勧奨判定であり、質問票から服薬がない者、また、そのうち未治療の者
出典：KDB帳票No.76 介入支援対象者一覧表（栄養・重症化予防等）（各年度）

後期 後期高齢者医療健康診査実施率

年度	対象者数	受診者数		(参考) 県実施率
		受診者数	実施率	
R04	839人	468人	55.8%	20.0%
R05	843人	454人	53.9%	21.4%
R06	834人	472人	56.6%	22.0%



出典:KDB帳票No.4 市区町村別データ (各年度累計)

後期 後期高齢者の質問票回答状況

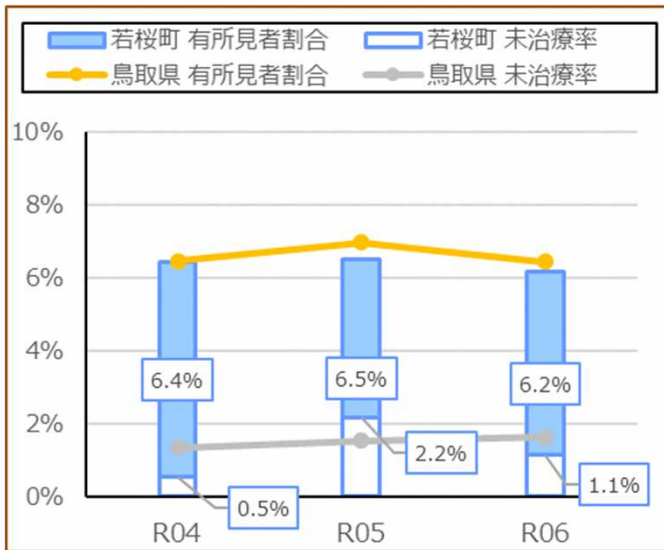
後期高齢者の質問票		男性		女性	
		若桜町	標準化比	若桜町	標準化比
健康状態	よい	17.1%	72.5	14.5%	75.8
	まあよい	20.9%	109.8	19.7%	114.1
	ふつう	50.6%	109.0	53.5%	104.4
	あまりよくない	8.9%	92.4	11.3%	103.1
	よくない	2.5%	183.9	1.0%	70.8
心の健康状態	満足	43.7%	91.8	42.7%	96.3
	やや満足	47.5%	110.1	48.9%	106.0
	やや不満	7.6%	94.0	7.8%	93.8
	不満	1.3%	102.5	0.7%	51.1
食習慣	1日3食きちんと食べる	93.7%	99.6	96.8%	102.7
口腔機能	半年前に比べて固いものが食べにくい	33.5%	123.1	38.5%	119.4
	お茶や汁物等でむせる	19.7%	94.3	22.1%	93.5
体重変化	6カ月で2～3kg以上の体重減少	15.9%	122.4	13.0%	104.8
運動転倒	以前に比べて歩く速度が遅い	68.4%	111.4	72.0%	109.8
	この1年間に転んだ	28.0%	*147.1	25.0%	108.5
	ウォーキング等の運動を週に1回以上	49.7%	*76.9	47.2%	*80.8
認知機能	同じことを聞くなどの物忘れあり	17.7%	106.8	19.7%	96.9
	今日の日付がわからない時あり	23.9%	92.1	36.1%	118.7
喫煙	吸っている	11.4%	147.5	1.6%	94.0
	吸っていない	41.8%	*78.0	98.1%	104.0
	やめた	46.8%	121.0	0.3%	*8.0
社会参加	週に1回以上は外出	90.3%	99.3	82.1%	92.5
	家族や友人と付き合いがある	93.6%	100.9	94.9%	99.3
ソーシャルサポート	身近に相談できる人がいる	95.6%	101.5	97.8%	101.8

※全国と比較をした時の年齢調整後の標準化比(間接法)を表示している。
 ※「*」は、全国に比べて有意な差(p<0.05)があることを意味する。

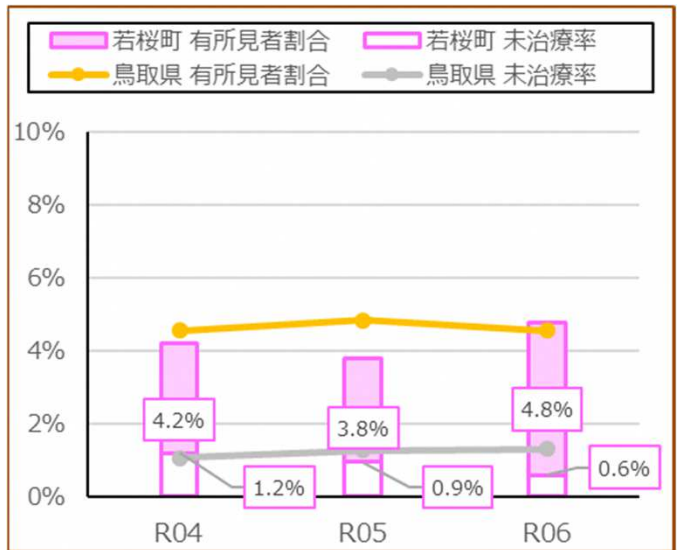
出典:KDB帳票No.6 質問票調査の状況(令和6年度)

後期 健診有所見者および未治療者の割合

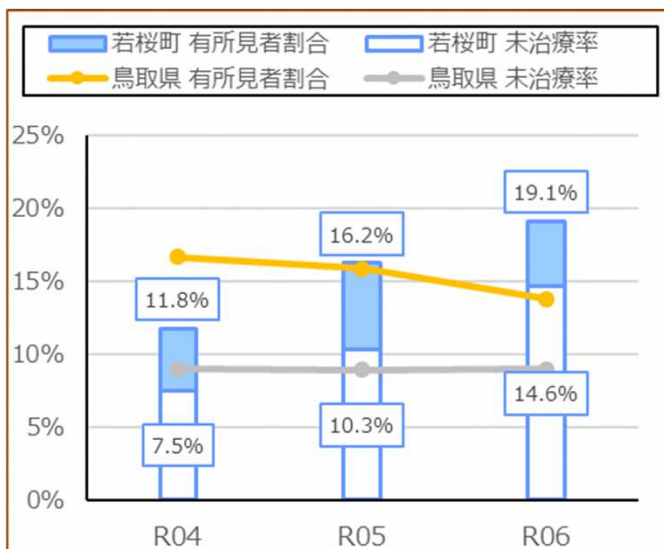
■【男性】（血糖）



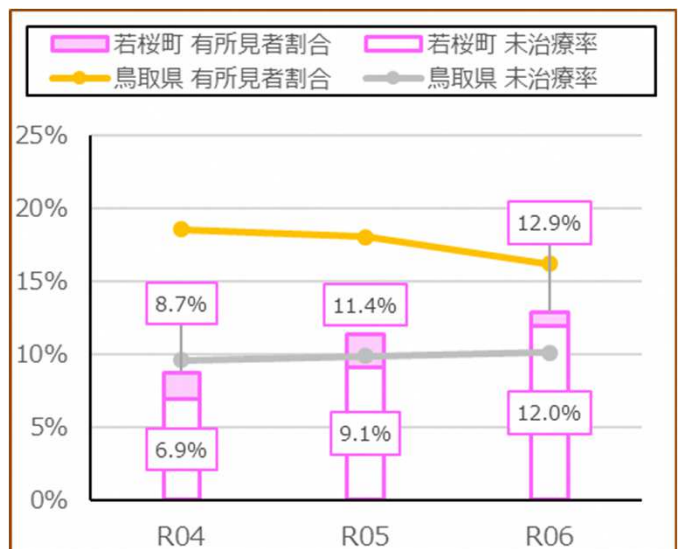
■【女性】（血糖）



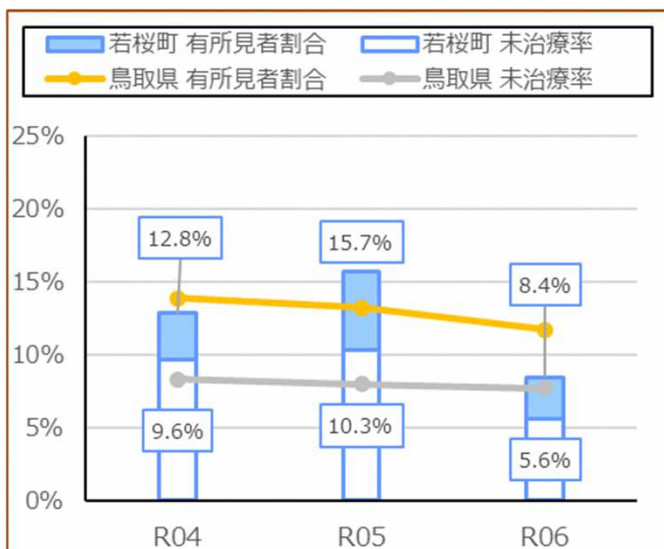
■【男性】（血圧）



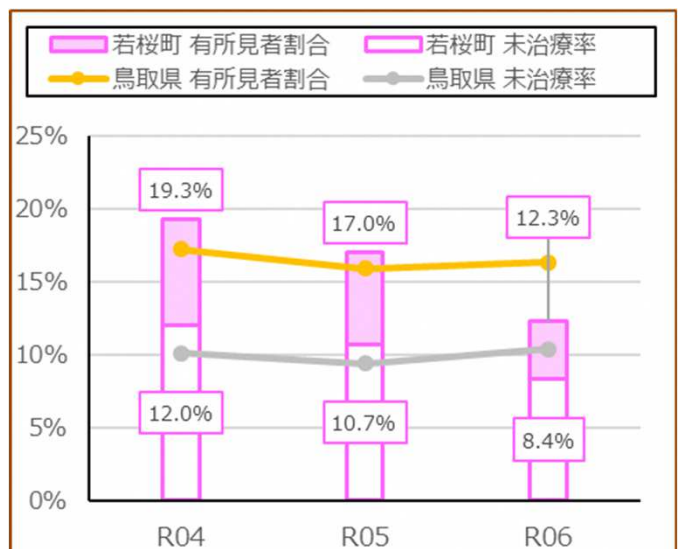
■【女性】（血圧）



■【男性】（脂質）



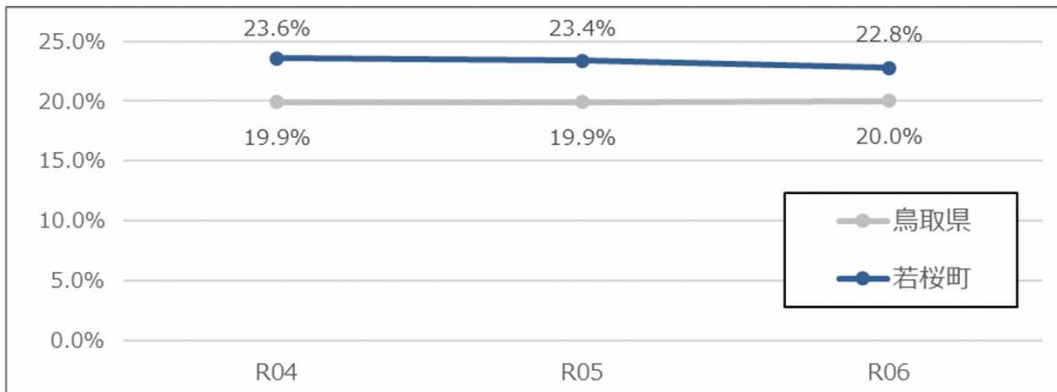
■【女性】（脂質）



※有所見者・未治療者：健診結果が受診勧奨判定である者、また、そのうち未治療の者
出典：KDB帳票No.76 介入支援対象者一覧表（栄養・重症化予防等）（各年度）

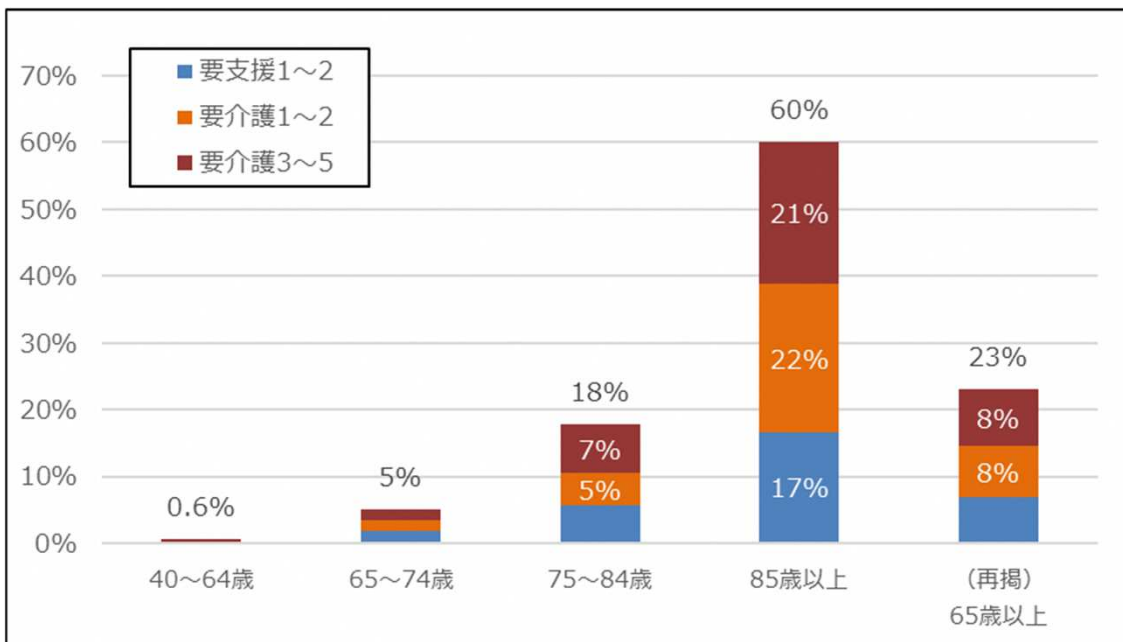
5. 介護の状況

■ 要介護認定率（年次推移）



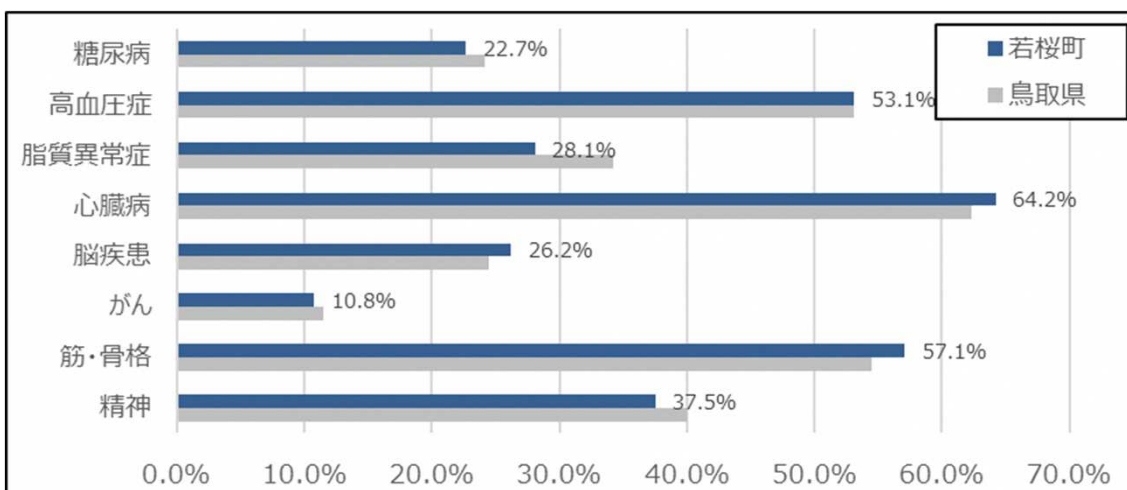
出典:KDB帳票No.1 地域の全体像の把握 (各年度累計)

■ 年齢階層別要介護認定率



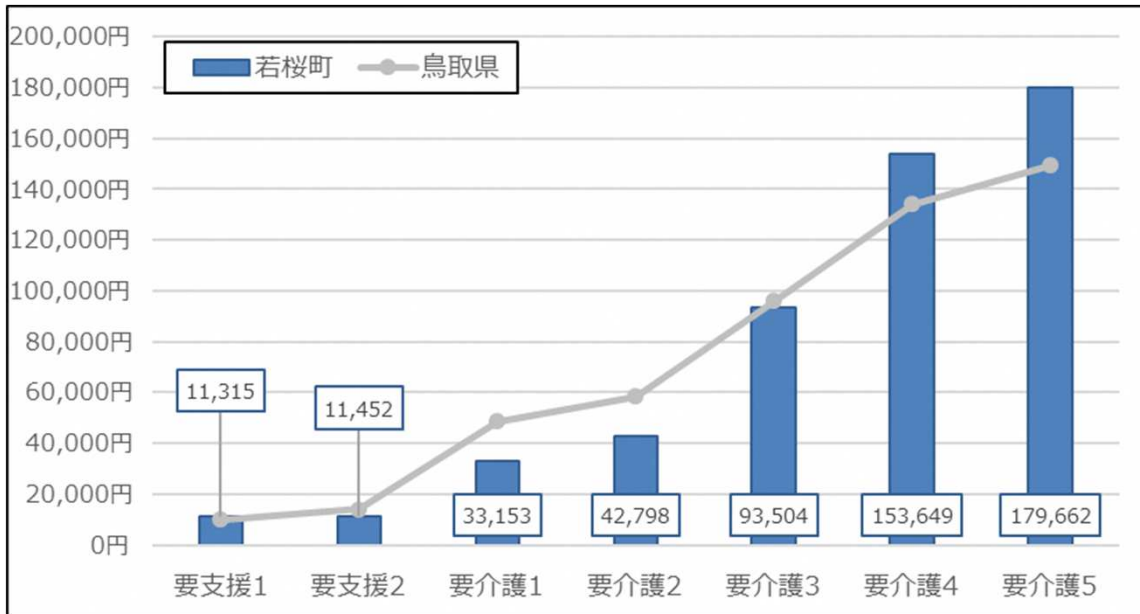
出典:KDB帳票No.47 要介護（支援）者認定状況(令和6年度)

■ 要支援・要介護認定者の有病状況



出典:KDB帳票No.1 地域の全体像の把握 各年度(令和6年度)

■ 要介護度別 1 件当たり介護給付費



出典:KDB帳票No. 1 地域の全体像の把握 各年度(令和6年度)

6. まとめ

医療費の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・国保・後期において、入院医療費は経年的に増加傾向にある。(町P.5-6) ・国保において、男女ともに循環器系の医療費が上位である。(町P.5) ・後期において、男女ともに循環器系の医療費が最も高い。(町P.6) ・入院医療費において、女性は国保・後期ともに骨折が上位に入り、後期は男女とも脳梗塞が上位に入る。(市P.10-11) ・国保・後期ともに、腎不全・糖尿病・高血圧性疾患の外来医療費が上位に入る。(町P.10-11)
特定健康診査・特定保健指導の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・特定健診実施率は、経年的に県平均より高く、増加傾向である。(町P.14) ・健診未受診者かつ医療機関無受診者の割合が県内上位5番目以内に入る。(県P.49) ・特定健診の質問票において、男女ともに“運動習慣なし”、“3食以外間食毎日”、“咀嚼 かみにくい”の標準化比が高い。(町P.16) ・後期質問票において、特に男性の“この1年間に転んだ”の標準化比が高い。(町P.18)
介護の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・要介護認定率は、経年的に県平均より高く、横ばいで推移している。(町P.20) ・要支援・要介護認定者の心臓病、脳疾患、筋・骨格の有病率は、県平均より高い。(町P.20) ・新規要介護認定者における下肢の骨折の有病率は、県平均より高い。(県P.67)
健康スコアリングから見える課題、助言等	<ul style="list-style-type: none"> ・国保・後期ともに血圧リスクが県平均より高く(県P.72,74)、国保において適切な運動習慣のある人が少なく、後期において運動転倒リスクが高い人が多い(県P.76,79)ため、運動習慣を中心とした生活改善が重要であると考えられる。 ・後期は認知機能リスクが高いため(県P.79)、認知症対策の推進が必要であると考えられる。